

## 平成29年度長岡京市防災会議 議事要旨

日時：平成30年3月29日（木）午後2時30分～

場所：市役所大会議室A

出席者

会長：中小路市長

委員：土家委員、佐々谷委員、南委員、林氏（水口委員代理）、三沢委員、隈元氏（竹内委員代理）、喜多委員、仁科委員、滝川委員、末永委員、川村氏（上村委員代理）、山本委員、上地委員、中尾委員、西川委員、中澤氏（甲斐委員代理）、飛田委員、山田氏（松本委員）、石垣委員、梶原委員、武田委員、小西委員、加藤委員、湯川委員

会長あいさつ：

こんにちは。本日は年度末の大変ご多忙のところ、本市の防災会議に出席頂き、誠にありがとうございます。また、委員のみなさまには其々のお立場の中で、本市の行政全般、また安心安全のまちづくりにつきまして、お力添え賜り、御礼を申し上げます。

春らしくなり桜の花も満開になっております。大変うれしいことではありますが、例年に比べて速い開花になっております。このことひとつをとっても温暖化の影響と判断しかねますが、異常気象等のひとつの形の表れであると感じるところでございます。

本市におきましては、平成29年度も大きな災害は起こりませんでした。全国では様々な災害の被害が生じているところではあります。

平成29年度は、本市は雨の関係で避難所を3回開設しております。

そのうち1回は台風の影響で避難勧告を発令しました。様々な災害に対する備えをしっかり進めて行かなくてはならないということ、改めて感じています。

地域の防災力を高めるために、10月の最終日曜日を「長岡京市防災の日」と定めまして、市内の10小学校区全体で同日に防災訓練が出来る力を住民の皆様と作っていきたくと昨年より取り組みました。

昨年は残念ながら防災の日は台風の影響で訓練そのものを中止にせざるを得ない状況になったわけではあります。10小学校区の内8小学校区で防災訓練が取り組めるところまで出来ました。

ぜひ、今後とも皆様としっかりと力を共有させて頂きながら、安心安全そして何よりも備えをしていくために、有意義な会議になりますよう挨拶とさせていただきます。

本日はどうぞよろしくお願い致します。

### 事務局より案件1「長岡京市地域防災計画の改定（案）について」の説明後に審議

案件①福祉避難所名称の統一

案件②避難勧告等の発令の参考となる情報の変更

案件③車中泊避難の追加

案件④原子力災害等被災住民受入方針に中継拠点の追加

会長 地域防災計画の見直し等についてご意見やご質問はありますか。

委員 堤防天端水位に達したときに避難指示（緊急）となっていますが、これでいいのですか。通常、堤防は計画水位などの余裕高があるので、堤防天端水位までに避難指示（緊急）を出さないと、避難する時間が十分に取れないのではないですか。

事務局 基本的に桂川氾濫等で本市に影響があるまで数時間の猶予があると浸水シミュレーションで示されています。

小畑川と小泉川については、直ちに市街地に影響が出ますので、堤防天端水位を越える恐れがある場合は、早めに避難指示（緊急）を出すものでございます。

委員 水位が上がっている際に避難するのは危険ですので、もう少し早く避難指示（緊急）を出せるようにする方が望ましいです。

小畑川と小泉川の計画水位から堤防天端水位の余裕高は、どれくらいありますか。

事務局 小畑川は上流部になりますが大原野水位観測所で、計画水位が3.70m、堤防天端水位5.74mで2mほどの余裕高があります。

小泉川は松田橋水位観測所で計画水位が3.00m、堤防天端水位5.40mで2m以上での余裕高があります。

委員 川が溢れるのは下流になるので、上流だけ判断せずに下流にも難しいかもしれませんが独自の水位計設置や指標を検討して頂きたいです。

会長 ご意見頂きましたとおり、小畑川の下流に水位計の設置要望を管理者である京都府に要望をしています。今回のご意見も踏まえて、改めてお願いをさせていただきます。

国と京都府との基準を合わせて行きます。

国の基準であれば、堤防天端水位で避難指示（緊急）になっています。

桂川であれば、氾濫等しても長岡京市に到達するまでに時間的余裕がありますが、小畑川・小泉川では計画高水位を越えて、氾濫等の恐れがあれば早めに避難指示（緊急）を出していくような運用を考えています。

委員 国や京都府からの情報提供・共有は大事ですが、長岡京市でも独自に情報収集を行い、早めに対応できるように努めて頂きたいです。

事務局 貴重な意見ありがとうございます。色々な情報を取得できる工夫や対応を検討させていただきます。

会長 水位のデータだけを見て判断するのではなく、実際の運用には様々なデータを

活用して早期の避難情報の発令をしていきます。

情報提供として、桂川等氾濫の危険が迫る際には登録制メールをはじめ様々な情報提供を実施しています。しかしながら、サイレンや広報車については、雨天時に窓を閉めていることから、内容が聞こえにくいという意見を聞いております。

今年の秋ごろを目途に、コミュニティFM「FMおとくに」開設に向けて社団法人が動いています。順調にいけば、秋には放送が開始されます。メインスタジオは長岡京市のJR駅前にあるバンビオ1階に設置の予定です。

災害時には、テレビ等では取得しにくい、よりローカルな災害情報を出せる体制が出来ます。放送が始まれば、市民が不安に感じた際にラジオを付ければ、災害情報の情報伝達や発信に強くなれるということに期待しております。

### **事務局より案件2「平成29年度事業報告について（資料2）」の説明後に審議**

会長 平成29年度事業報告についてご意見やご質問はありますか。

委員 活発に活動されていることは評価されますが、10月末の地震対応訓練だけでなく、可能であれば出水期まえに水害対応訓練等も実施検討して頂きたいです。

また、防災協定について締結先との防災情報等の共有はどれだけされていますか。

事務局 情報提供については、定期的な担当者確認等の中で行っていきます。

会長 年度等が変われば、担当者も変わることもあるので、定期的な協定締結先とパイプ作りの強化を図っていきます。

### **事務局より案件3「平成30年度事業計画（案）について（資料3）」の説明後に審議**

会長 平成30年度事業計画（案）についてご意見やご質問はありますか。

次年度は、3月ごろになります。ハザードマップの更新をさせていただきます。

国が管理する桂川の浸水想定がきめ細かな情報になり、それに併せて京都府が管理する小畑川・小泉川の浸水想定を見直しています。

その変更内容を加えたハザードマップの更新をさせて頂く予定です。

### **その他「災害廃棄物処理計画策定モデル事業（乙訓地域）」の説明後に審議**

会長 国のモデル事業として乙訓地域での災害廃棄物データを算出することができました。現時点において想定される災害廃棄物の仮置場をどこに設定するのか等の課題に対してどのように対応していくのか、提議されたものです。この案件について、ご意

見やご質問はありますか。

以上を持ちまして、本日の案件は終了です。いつ発生するか分からない災害に備えて一歩ずつ前進していきたいと考えていますので、皆様方の更なるご協力・ご理解を賜りますようお願いいたしまして、本日の会議を終了させていただきます。